

コロンビア経済情勢（４月）

【ポイント】

- 政府は、税制改革法案を提出。
- 国際通貨基金は、２０２１年の経済予測を上方修正。
- S & Pは、コロンビアの格付けBBB-に維持。

【本文】

１ 主な出来事

<国内情勢>

（１）税制改革

（ア）税制改革法案の提出（「ラ・レプブリカ」紙、１５日）

４月１５日、財務・公債省は、自然人への増税１兆６、０００ペソ（約４７億米ドル）を含む、目標増税額２６．１兆ペソ（約７０米ドル）の税制改正法案を国会に提出した。同法案は、税収別では、付加価値税１兆５、０００億ペソ（約２８億米ドル）、法人税３兆ペソ（約８億米ドル）の増税や所得税の課税対象の拡大、自動車に課されるグリーン税の導入による増税が含まれる。増税内容につき、付加価値税は、これまで免税されていた牛乳、チーズ、卵などへの課税が提案され、所得税では、２０２２年には、月収２４２万ペソ（約６４８米ドル）以上の人に１０％の所得税を課すとしているが、２０２３年からは、月収１６０万ドル（約４２８米ドル）に同率の所得税を課すとしている。また、グリーン税は、１９９８年法律第４８８号に規定される自動車税に代わる形での導入を図るとしている。また、同法案では、富裕税も導入し、２０２２年及び２０２３年の税収増加を図るとしている。

（イ）税制改革法案に関するカラスキージャ財務相のコメント（「ラ・レプブリカ」紙、２２日）

カラスキージャ財務相は、福祉政策が継続し不平等が縮小されること、また、財政問題が逼迫していることの２点を重要な理由として、税制改革の必要性を訴えた。また、同改革は、所得再分配効果を持っており、非常に高くなっている経済格差の問題を解決し、ジニ係数を３ポイント低下させるとしている。また、付加価値税に関しては、課税対象となる取引は３９％と、ラテンアメリカ諸国の５８％に比べて低く、同改革では、これを４３％に増加するのみとした。

（２）国際通貨基金は、２０２１年の経済予測を上方修正（「ラ・レプブリカ」紙、７日）

国際通貨基金が、経済見通しに関する報告書を発表したところ、コロンビアの２０２１年の経済成長率は、１月時点の予測である４．６％から５．１％に上方修正された。２０２２年の経済成長率は、３．６％となった。

（３）コロンビア政府は、外国人投資家への減税を計画（「ラ・レプブリカ」紙、１日）

コロンビア政府は、今後議会に提出する様々な分野での改革法案の一環として、コロンビアの債券市場で債券を取得した外国人投資家が支払う５％の源泉徴収税の撤廃を目指している。また、財務・公債省は、２％の富裕税や政府の債務を制限する財政持続可能法の改正など、財政赤字を削減するための他の方法も検討している。コロンビアの債券に対する源泉徴収税が３３％であったが、２０１２年から段階的に引き下げられていた。現在、外国人は政府の地方債の約４分の１を保有しており、これは、２０２１年の減税開始以前の４％と比較して増加している。

(4) 財務・公債省は、緊縮財政計画法を施行（「ラ・レプブリカ」紙、9日）

財務・公債省は、2021年4月8日政令第371号により、緊縮財政計画を策定した。これは、一般会計予算を用いるすべての国家機関に適用される。緊縮財政計画により、施設維持費、人件費、サービスの提供、残業代、休暇、交通費、日当などが管理されることとなる。また、行政機関は、専門的なサービスを提供するための追加人員を雇用するために、厳格な検討を必要とされる。また、公務員の出張などを抑制し、オンライン等の非対面式の会議を奨励するなどしている。加えて、各機関は、広告や宣伝などを控えることが求められる。

(5) 政府は、6件の道路インフラプロジェクトが落札される（「ディネーロ」誌、4日）

運輸省及びコロンビア道路庁（INVIAS）は、経済活性化政策の一環として少なくとも2万2,000人の雇用を生み出す、6件の道路インフラ工事が落札された旨発表した。同工事の入札は2020年12月に開始され、2021年2月に終了していた。

(6) コロンビアの新ブランド戦略に60億ペソを投資（「ラ・レプブリカ」紙、8日）

7日、プロコロンビアは、新しいナショナルブランドの標語として、「世界で最も居心地の良い場所、コロンビア（Colombia, el lugar mas acogedor del mundo）」を発表した。これは、2011年に設定された、「答えはコロンビア（La respuesta es Colombia）」に代わるものである。この新戦略を達成するために、プロコロンビアは、国内外で、番組制作、プロモーション、オンラインでのキャンペーンを実施するとしている。これには、およそ60億ペソ（約160万米ドル）の投資が行われる見込み。

(7) 銀行の預金金利は、ローン金利よりも急速に低下（「ポルタフォリオ」紙、9日）

金融機関の預金の金利は、ローンの金利よりも急速に低下している。2020年3月末の時点で、金融機関の180日の平均利率は年率2.16%、1年間の平均利率は年率2.58%となった。また、2020年3月末に、新型コロナウイルス流行の影響が出始めた時には、180日の平均利率は年率4.74%、1年間の平均利率は年率5.37%となっており、昨年3月から2倍以上利下げした。

(8) BBVA研究所は、2021年の経済成長率は5.5%と予測（「ラ・レプブリカ」紙、22日）

BBVA研究所は、2021年の経済成長率を5.5%、2022年には4.8%となるとの予測を発表した。2020年の経済成長率-6.8%から回復基調となった。米国及び世界の景気回復と財政政策は、コロンビアの経済回復に対して好材料との見方を示し、2022年には、投資と輸出が伸びるとした。他方、失業率の改善は緩やかなものとなり、新型コロナウイルス流行以前には、2022年半ばまでかかるとした。

(9) S&Pは、コロンビアの格付けBBB-に維持（「ポルタフォリオ」紙、23日）

格付機関S&Pは、ソブリン格付をBBB-に維持したと発表した。これは、ネガティブな見通しの維持を意味する。S&Pは、コロンビア経済の手堅さを評価しているが、今後の見通しについては、税制改革に関する国会での議論に懸かっているとした。

(10) 連帯収入は、恒常的な政策に(「エル・ヌエボ・シグロ」紙、12日)

スサナ・コレア(Susana Correa)社会繁栄局長は、ドゥケ大統領は連帯所得を国家政策としたいとする希望を持っているが、最終的には国会が決定を行う旨述べた。ドゥケ大統領は、国内で最も困窮している家族に8兆ペソ(約21億米ドル)を給付する法案を国会に提出している。

(11) 3月は、ボゴタ市の中小零細企業の14%が倒産(「ポルタフォリオ」紙、15日)

ボゴタ商工会議所が実施した中小零細企業向けアンケートでは、2021年3月に回答企業の14%が倒産した。2020年10月に8%だったことを考慮すると過去6ヶ月で約2倍の影響が出ている。倒産の原因としては、新型コロナウイルス流行による強制自宅待機措置が2021年1月の18%から3月の26%に増加し、最も多くなった。また、家賃や公共料金の高さも原因となった。

(12) 対外債務が増加(「ラ・レプブリカ」紙、13日)

中央銀行は、2021年1月の公的・私的対外債務は、2020年12月と比較して、1.35%増加し、1,568億3,400万米ドルとなった。対外債務のGDP比は、51.8%となり、2020年12月の56.9%と比較して低下した。

(13) バイオ混合燃料の引き上げを支持(「エル・ヌエボ・シグロ」紙、18日)

アブラヤシ栽培者連盟(Fedepalma)は、大気汚染の改善のために、バイオ混合燃料へのエタノールの混合比を2%から12%に引き上げるとした政府の決定を支持するとした。これは、同決定がコロンビアのアブラヤシのバリューチェーンの強化、より良い市場の探求、アブラヤシの栽培地域の成長と発展による政府の指導力とコミットメントをもたらすとした。また、アブラヤシ栽培は、農村部で正規の雇用を生み出している。

(14) コロンビアの起業件数は2021年第1四半期で9.3%の増加(「ラ・レプブリカ」紙、20日)

コロンビア商工会議所連盟(Confecamaras)は、2021年の第1四半期の起業件数に関する報告書を発表し、起業件数が9.3%増加したとした。第1四半期では、9万6,431社が登記を行ったとした。このうち、75.4%が自然人、24.6%が法人であった。

(15) コロンビアの金銭的貧困率は42.5%に増加(「ポルタフォリオ」紙、29日)

国家統計局(DANE)はコロンビアの貧困率について発表した。新型コロナウイルス流行により、2020年の金銭的貧困率は6.8ポイント増加し、42.5%となった。これは、2,100万人が金銭的貧困にあることを示す。また、DANEは、貧困の基準についても更新し、地域や収入レベルにより異なるものの、14万5,004ペソ(約39米ドル)以下が極度の貧困、33万1,688ペソ(約88米ドル)以下が金銭的貧困とした。

<対外経済関係>

(1) 中国のスマートフォン・メーカーがコロンビアに進出（「エル・ティエンポ」紙、7日）

中国のスマートフォン・メーカーであるオッポ（Oppo）社がコロンビアに進出する。携帯業界の分析会社であるカウンターポイント（Counter Point）社によると、2020年の携帯販売台数で業界4位となっている。同社は、コロンビア以前に、チリとメキシコに進出していた。同社によると、2021年上半期にコロンビアに進出できるのが望ましいとしている。

(2) 農業相は、ハス種アボカドの初出荷に合わせ韓国を訪問（「ラス・ドス・オリージャス」紙、2日）

セア農業・地方開発相は、コロンビア産のハス種アボカドを販売できる26カ国の内、最も新しく商業協定に署名した韓国を訪問した。セア農業相は、この訪問により、タヒチライム、豚肉など他の国産品の輸入受け入れを目指すとしている。

(3) 韓・コロンビアビジネス協議会を設置（「ラ・レプブリカ」紙、19日）

ボゴタ商工会議所と韓国商工会議所は、韓国とコロンビアの貿易関係を強化するために、ビジネス協議会を設立するとした。同協議会は、長期的な行動戦略を策定するとともに、コロンビアをラテンアメリカにおけるビジネスハブとして、貿易・文化の統合的な協力体制の促進、締結5年目となる自由貿易協定の最適な運用などを目指す。

主な経済指標

経済活動指標	2020/02	2020/12	2021/1	2021/2
国内総生産(四半期)(DANE):%	0.7	-3.6	0.0	N/A
経済活動指数(DANE):%	4.5	-2.5	-4.6	N/A
経済活動指数第1次産業(DANE):%	6.5	-4.0	-7.9	N/A
経済活動指数第2次産業(DANE):%	-1.1	-10.5	-9.8	N/A
経済活動指数第3次産業(DANE):%	5.8	-0.1	-2.8	N/A
エネルギー需要(XM):GWh	5,988	6,115	5,938	5,668
エネルギー需要-前年同月比(XM):%	5.0	-1.6	-2.3	-2.0
雇用				
全国平均失業率(DANE):%	12.2	13.4	17.3	15.9
主要13都市失業率(DANE):%	11.5	15.6	19.5	18.1
消費				
消費者信頼感指数(FEDESARROLLO):%	-11.2	-10.4	-20.8	-14.6
実質小売売上高指数(DANE):%	13.2	-2.8	-6.4	0.0
自動車販売台数(単月)(ANDEMOS):台	20,547	26,889	14,349	19,689
自動車販売台数(年内累計)(ANDEMOS):台	38,974	188,665	14,349	34,038
物価				
消費者物価上昇率-前年同月比(DANE):%	0.67	0.38	0.4	0.6
消費者物価上昇率-前年比(DANE):%	3.72	1.61	1.60	1.56
生産者物価上昇率-前月比(DANE):%	-1.02	-0.87	2.53	2.85
ガソリン価格(ボゴタ)(鉱山省):ペソ/ガロン	9,702	8,350	8,447	8,647
生産				
実質工業生産指数(DANE):%	4.6	1.5	-1.6	N/A
実質工業売上高指数(DANE):%	3.4	-1.2	-3.0	N/A
新規建設着工承認面積(DANE):㎡	1,799,605	2,839,635	1,308,850	N/A
コーヒー生産量(FNC):千袋(60Kg)	1,001	1,743	1,081	1,107
コーヒー生産量-前年同月比:%	-9	4	3	11
コーヒー価格(IOC)/11月から"SUAVE":USD	144.13	169.99	175.24	177.28
石油生産量(日量)(鉱山省):バレル	878,389	760,018	745,403	N/A
石油生産量-前年同月比(鉱山省):%	-1.6	-13.9	-15.7	N/A
石油生産量(日量・年内平均)(鉱山省):バレル	881,131	781,366	745,403	N/A
石油価格WTI:USD/バレル	50.54	47.02	52.00	59.04
金融				
政策金利(中央銀行):%	4.25	1.75	1.75	1.75
為替 月初(中央銀行):COP	3,423.24	3,591.84	3,432.50	3,559.46
為替 月末(中央銀行):COP	3,539.86	3,432.50	3,559.46	3,624.39
為替 最高値(中央銀行):COP	3,539.86	3,591.84	3,636.91	3,624.39
為替 最安値(中央銀行):COP	3,355.44	3,410.82	3,420.78	3,515.65
株式指数 月初(中央銀行):COP	1,625.18	1,285.12	1,418.01	1,357.16
株式指数 月末(中央銀行):COP	1,549.61	1,437.89	1,348.12	1,359.48
株式指数 最高値(中央銀行):COP	1,676.29	1,450.72	1,467.12	1,383.38
株式指数 最安値(中央銀行):COP	1,549.61	1,285.12	1,348.12	1,335.79
貿易				
貿易収支(FOB)(DANE):百万米ドル	-833	-880	-1,003	N/A
輸出額(FOB)(DANE):百万米ドル	2,942	3,029	2,595	N/A
輸出額(FOB)-前年同月比(DANE):%	-7.6	-9.0	-24.1	N/A
輸出額(FOB)年内累計(DANE):百万米ドル	6,361	31,057	2,595	N/A
輸入額(CIF)(DANE):百万米ドル	3,968	4,143	3,822	N/A
輸入額(CIF)-前年同月比(DANE):%	0.4	1.6	-11.7	N/A
輸入額(CIF)年内累計(DANE):百万米ドル	8,298	43,489	3,822	N/A
労働者送金(中央銀行):百万米ドル	528	662	564	609